

さくらおろち通信 第102号

島根県雲南市・奥出雲町にまたがる尾原ダム・さくらおろち湖周辺の里山と自然を発信し、地域の方と自然とそこに暮らす人の営みを元気なものにしていくNPOの情報発信紙です。

発行：NPO法人さくらおろち

住所：島根県雲南市木次町平田36-1

TEL/FAX：0854-48-9050

E-mail:

info@sakura-orochi.jp



秋・冬のさくらおろち湖イベントスケジュール

月	日	イベント
9	6（日）	【第8回さくらおろち湖トライアスロン大会】 ローイング競技施設・自転車コース ※交通規制あり
	12日（土）	【さくらおろち湖環境美化活動（企業CSR）】（草刈り等）
	18日（金）	【さくらおろち湖写真コンテスト 募集締切】
	19（土）～20（日）	【第42回島根県高等学校新人ローイング大会】 ローイング競技施設
10	10（土）～11（日）	【第38回全国高等学校選抜ローイング大会中国地区予選会】 ローイング競技施設
	11（日）	【奥出雲サイクリング】 スタート：自転車競技施設
	18（日）	【さくらおろち湖祭り2026・ さくらおろち湖めぐりウォーキング大会】 ローイング競技施設・自転車競技施設
11	22（日）	【第12回さくらおろち湖ロゲイニング大会】 スタート：尾原地域づくり支援センター
	29（日）	【第5回さくらおろち湖トレイルランニング】 自転車競技施設
R9 3	6（土）	【尾原ダムクレストゲート点検放流イベントINさくらおろち湖】 尾原ダム管理支所・ローイング競技施設（駐車場） ※交通規制あり



※年度の途中で新たなスケジュールが入ってきたり、日時が変更になったりするイベントがあります。最新情報は「水の縁による新たな出雲の国づくり」ホームページのカレンダーを御覧ください。

通常総会が 開かれました

6月12日（金）、令和8年NPO法人さくらおろち通常総会を行いました。

NPO法人さくらおろちでは、①まちづくりの推進を図る事業
②社会教育の推進を図る事業
③学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動
④環境の保全を図る活動
などを行っております。昨年度の事業報告や今年度の事業計画をお伝えしました。報告や発表をしたことで、これからも益々多くの方にさくらおろち湖にお越しただけるようスタッフ一同頑張りたいという気持ちを新たにしました。

NPO法人さくらおろちでは、年間を通じて会員を募集しております。活動理念にご賛同いただける方はよろしくお願ひ

いたします。まずはお電話 0854-48-9050をお待ちしております！



みーもスクール 竹に親しみ ました

雲南市立斐伊小学校にて『みーもスクール』が行われました。

みーもスクールは、森林保全活動の大切さを知ってもらう目的で行われています。その手段として今回は体験“竹筒ご飯作り”と講義“竹の話”からなる授業を、4年生の児童17名にさせていただきました。

竹筒にご飯と水を入れ、火にかけます。約1時間後、できあがったご飯を試食です。

「竹で作ったご飯美味しい！」「竹でご飯が作れるとは思いませんでした」という感想を子どもたちは持ったようです。

ご飯ができるまでの間は講義“竹の話”です。講義はまずクイズからでした。

Q「竹がもう伸びません」という状態になるまで、どのくらいかかるでしょうか？



A 1年かからず。約20mまで育ち切るということでした。今問題になっているのが、人が自然に入ることが少なくなってきたことにより、竹がたくさん育って放置されている「竹やぶ」の状態です。竹やぶを放置していると、やぶ蚊は出るし、太陽の光は届かず他の植物は育たない。だから、人の手を入れ、整備する必要がありますとわかりました。

整備時に切った竹では、バームクーヘン作り、炊き込みご飯や、竹のお皿や竹の箸、竹灯籠など様々な活用例を紹介してもらいました。中でも、竹灯籠のきれいな音には、子どもから驚きの声が上がっていました。



環境美化活動を行いました

令和8年7月17日（金）に、『さくらおろち湖環境美化（企業CSR）活動』を行いました。企業CSRとは、企業が利益追求だけではなく、社会や環境への配慮を行い、持続可能な社会を実現に貢献するための活動です。



今回の活動では、33団体165名と、多くのみなさまにご協力をいただきました。さくらおろち湖周辺が大変きれいな景観となりました。ご参加いただいた企業・団体の皆様、誠にありがとうございました。



七夕の笹を 幼児の皆さん にお届け

七夕飾り用の笹を、保育所やこども園などの幼児の皆さんのもとにお届けしました。さくらおろち湖の近くでとった笹です。子どもたちは笹を受け取った後は大事そうに運んでくれました。中には七夕の歌でお礼を伝えてくれた園もありました。

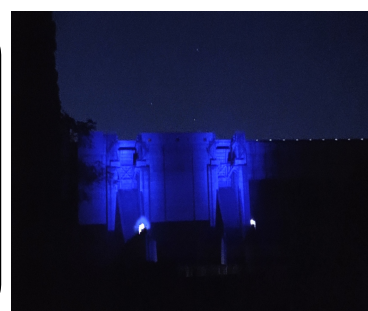
尾原ダム ブルーライト アップ



「どんなことをお願いしますか？」と聞いてみると、例えば「警察になりたい」「ケーキ屋さんになりたい」など…。沢山の思いを聞きました！

夏の時期は水の使用量が多くなり、人々の水への関心高まります。そこで、毎年8月1日は水の日、8月1日から7日まで、一週間は水の週間とされています。この週は各地でブルーライトアップイベントが開催されました。尾原ダムでも、ライトアップされ、いつもと違う様子を見ることができました！

編集後記



厳しい暑さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。昨年はお盆前には渇水の心配のあったさくらおろち湖でしたが、梅雨の時期に雨が降ったこともあり、こんなに水の量に違いがあるのかと驚きました。

今年は梅雨の時期は涼しく、夏は涼しい？と思いましたがそんなことはありません。たまたま導入したのは首掛け式ハンズフリーファン。身体に送風するものですが、B B Q時は炭の横にセット。うちわで扇ぐのを尻目に爆速で火が起こせるスグレモノでした。本来の用途ではありませんが、今年買ってよかったと思えたモノです。

（藤田）